

ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2012年4月～2013年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 白石市立小原小・中学校
種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()
住所 〒989-0233
宮城県白石市小原字伊勢原道上1
Website : http://www.obara-j.myswan.ne.jp/

児童生徒数：男子 23 名 女子 21 名 合計 44 名
児童・生徒の年齢 7歳～15歳

2. 担当者

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動概要

1年間の主な活動内容について簡単に記載願います（欄が足りなければ、添付資料をつけていただいても構いません）。

ユネスコスクールの活動目的の一つである「地球規模の諸問題に若者が対処できるような新しい教育内容や手法の開発、発展を目指すこと」を踏まえ、「ふるさと小原」を知る学習を通して、地元と他地域・世界とのつながりに気づかせる学習を以下のように各学年で行った。

<小学校5，6学年及び中学校1学年>ふるさとの自然・環境「小原の自然」

学校周辺の豊かな自然環境を活かし、天然記念物や鉱物、猿の生態について調査した。専門家へのインタビューや実地調査を行い、小原地区の豊かな自然環境の保全に努めようとする意欲を育んだ。

<中学校2学年>ふるさとの伝統・文化「白石三白」

白石市には古くから伝わる「三つの白」があり、総称して「白石三白」と呼んでいる。白石和紙、白石温麺、小原の寒葛がそれにあたり、それらについて調査した。和紙工房や温麺工場の見学を行うとともに、温麺や葛を用いた料理を試作した。伝承者の減少や環境の変化に伴い、「三白」を後世へ残すのは難しい状況にはあるが、今後もふるさとの発展に寄与しようとする意欲を育んだ。

<中学校3学年>ふるさとのひと・くらし「小原から世界へ」

東京方面への修学旅行を通して、ふるさと小原との相違点を明確にすると共に、国際社会における教育問題にも目を向け、世界の中の日本人として今後自分たちができることは何か、具体的な提言を行った。

活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（ ）

活動の内容を補完する以下の資料があれば添付願います。※公表しません

- 紙媒体の参考資料（新聞、出版物など）
- CD-ROM
- 写真
- その他（ ）